

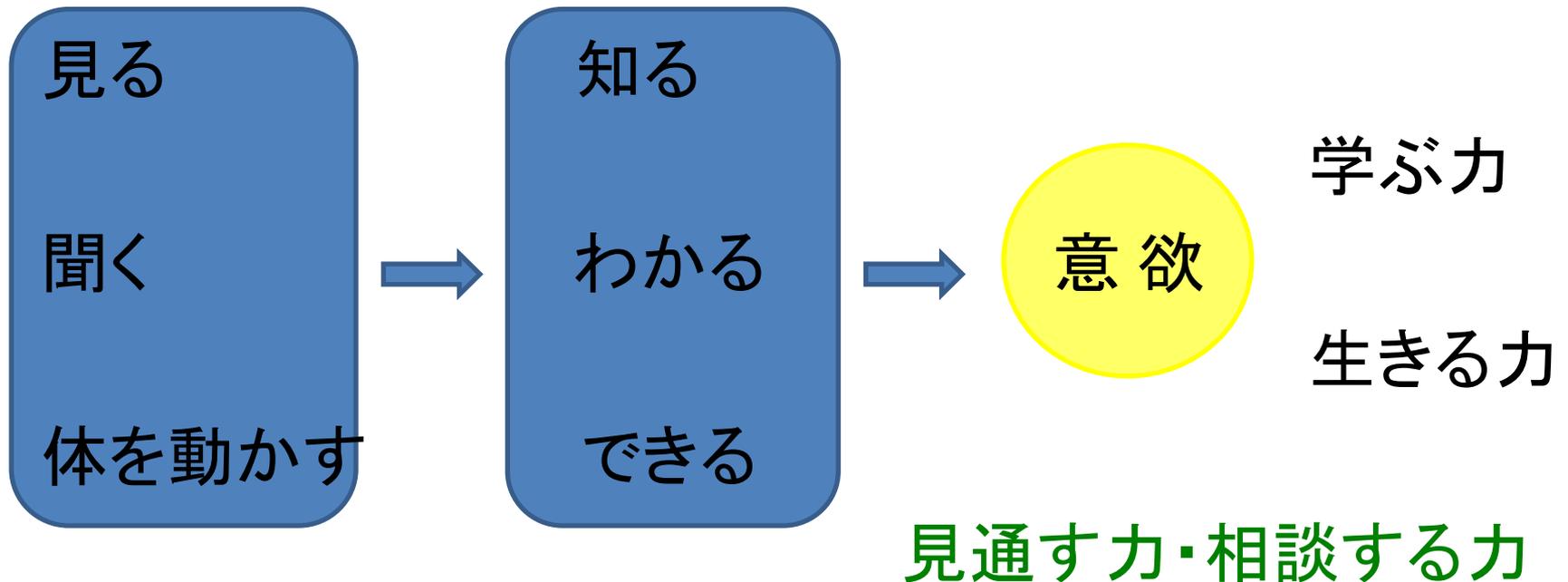
＜多様な学び＞をめぐって
— スクールカウンセラーの立場から —



東大和市立第一小学校
サポートルーム(適応指導教室)
スクールカウンセラー
宮下 佳子

学び

生活の中でさまざまな経験を通して学ぶ



さまざまな力

学力

体力

自己決定力

問題解決力

コミュニケーション力

情報を収集し整理する力

聞く力
伝える力

達成感
自尊感情

社会性
市民性

さまざまな子どもたち

教室の中の子どもたち・・・同質性と異質性

発達の差
能力の差

みんなちがってみんないい
みんなちがってみんないや

生活格差
教育格差

金子みすゞ詩集より
不登校のAくん

学校不適應

学校に行けない子どもたちが感じるしんどさ

- 【学校環境】 建物・教室配置・通学経路
さまざまな刺激(音・声・におい等)
- 【学校リズム】 時間割・授業時間・休けい時間
- 【授業】 一斉指導・集団学習・少人数授業
- 【評価】 テスト・定期考査・通知表

不登校



行きたくても行けない不登校

行きたくないから行かない不登校

適応指導教室

学校復帰と過剰適応

子どもを取り巻くさまざまな問題

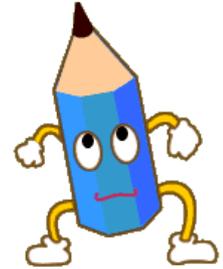
いじめ	虐待	不登校	対人トラブル
発達障害		暴力・暴言	ひきこもり
自傷行為		精神障害	問題行動 等

子どもの考え方・感じ方・生き方の変化

【必要な支援】

教育的支援	福祉的支援
心理的支援	社会的支援
医療的支援	

多様な学びの場



学校(公立・私立) 通信制 広域通信制
フリースクール サポート校 チャータースクール
ホームエデュケーション など

子どもの居場所

⇒ 学び合う 助け合う 支え合う 認め合う 育ち合う

新しいことを経験する場

⇒ 学習経験 文化的経験 社会的経験 感情経験

課題として・・・

1)「多様な学び」の質と量（学校との違い）

学習指導要領に基づく教育

自由なカリキュラムでの教育

2)学校との行き来は可能か

内容の違い、単位認定、出席日数

3)イメージの克服

最後の選択肢からの脱皮？



子どもの権利として

生きる権利

学ぶ権利

子どもの最善の利益

社会的自立(納税者)

自分で選ぶ力